

- 日時：令和6年7月24日（水）10:00～12:30
- 場所：東京大学 臨床研究棟A（原田研究室）
- 参加者：文京区立第六中学校 6名
- 講演者：ムーンショット目標3
原田香奈子プロジェクトマネージャー（PM）

■内容：

①原田PMによる講演：「人間だけではできない実験ができるロボットに必要な能力」をテーマにした研究を紹介。



②研究室見学：AIやロボットの説明を聞くだけでなく、開発中の最先端の技術を実際に体験しました。音や振動を感じながら微細な操作をロボットに教えるシミュレーター（左写真）や、4本のロボットアームを離れたところから操作するシステム（右写真）などを体験しました。技術の凄さや面白さを感じると共に、ロボット研究や生物を扱う実験の難しさも感じたようでした。



③グループ討議：AIロボットをテーマに、生徒による議論が行われました。「災害救助に役立つ」「農家の人手不足を解決する手段になる」「熟練の技術者はいなくなるのでは？」「人間がやるべきことは？」のような良い面、悪い面での意見が出され、活発な議論が行われました。また、「手術などを失敗したとき誰が責任を取るのか？」など、大人顔負けの議論も展開されました。

